

# 校 報 滝 呂

## 多治見市立滝呂小学校

たくましく豊かに伸びる滝呂の子ども  
～考えつくりだす子 はげましあう子 きたえる子～  
4本柱「まんぞく授業」「いじめゼロ(大切な命)」「さきがけあいさつ」「じょうぶな体」

<http://school.city.tajimi.lg.jp/takiro/>  
R2.2.28(金) 第17号

### 3月2日から臨時休校となりました

校長 安藤 宏

昨夜、突然飛び込んできたニュースに驚くと共に大変困惑しました。安倍首相による3月2日からの全国全ての小中学校、高等学校及び特別支援学校の臨時休校要請。

もちろん、新型コロナウイルスへ万全の体制をもって対処することは重要です。しかし、今年度が突然あと1日になってしまうという心の準備が我々教師も、そして子ども達もできていません。「子どもの日中の生活はどうか?」「残りの授業はどうする?」「卒業式はやれるのか?」いろいろな事が頭の中を駆け巡りました。特に6年生児童の顔が次々に頭に浮かびました。滝呂小学校で過ごす残りの日々を手作りカレンダーにして、カウントダウンをしながら小学校生活最後の一日一日を大切にしてきたにも関わらず、何の前触れもなくいきなり小学校生活の終わりを迎えることとなりました。残念で仕方ありません。また、1年生から5年生の児童も、6年生とは今日でお別れとなりました。5年生以下の児童については、3月26日(木)に修了式を予定しています。(詳細については後日メールにてお知らせ)

この一年間、子ども達はどの活動にも精一杯取り組み、仲間と共に高め合い最高の姿を見せてくれました。「運動会」では汗と埃にまみれ、顔を歪めて全力で取り組む姿、「滝っ子音楽会」では美しい歌声を響かせようと表情豊かに心を込めて歌う姿に心から感動しました。また、毎日の授業や生活の中にも、学校の目指す姿「考えつくりだす子」「はげましあう子」「きたえる子」の姿があり、滝呂小学校を誇りに思う毎日でした。今年一年間で「みんなちがってみんないい」の合い言葉が子ども達に浸透し、お互いの良さを認め合いながら、励まし合い、自分と違う考えをもつ仲間とも折合いをつけながら高まる姿がたくさんありました。これもひとえに保護者の皆様、地域の皆様が本校の教育活動方針にご理解を示し、ご協力いただいた賜であると職員一同感謝しております。素晴らしい一年であったからこそ、有終の美を飾ってあげたかったという思いです。しかし、児童の安心・安全を第一に考え、万全の体制を整えた今回の措置の意義を理解し、臨時休校中に我々ができることは何かを絶えず模索し、今後の体制を整えてまいりたいと思います。どうぞご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

- ◎休校中の学習や生活については別紙を用意しました。よく読んで、お子さんと毎日の過ごし方について話し合ってください。
- ◎3月9日～3月13日のうちに担任による家庭訪問を実施します。お子さんの生活や学習の様子を見にいきます。保護者の皆さんはそれに合わせて仕事を休んでいただく必要はありません。尚、不在の場合はポストに訪問した旨の紙を投函させていただきます。
- ◎臨時休校中にお子さんが病気やけが等で入院、急な転居等があれば、学校へご連絡ください。また、万が一お子さんや保護者、親戚等の身内で新型コロナウイルスに感染したことが分かった場合は、学校へ速やかにご連絡ください。
- ◎令和元年度卒業証書授与式は3月25日(水)に規模を縮小して開催する予定です。卒業生、保護者(1家族1名)、教職員のみでの参加で、1時間以内で行います。
- ◎3月26日(木)に登校日を設けます。この時にお子さんの通知表や配布文書をお渡しします。
- ◎絆ネットによる学校からのメール配信、HPの更新などをこまめにチェックしてください。今後一切の連絡はメールにて行います。